

番号	2	名称	大手町野村ビル	
指定日	平成 15 年 6 月 9 日		所在地	大手町二丁目 1 番 1 号
設計者	大林組（旧建物：佐藤功一）		竣工	平成 6 年（1994）3 月
				
<p>歴史・文化的特徴</p> <p>前身は昭和 7 年（1932）に日清生命保険の本社屋「日清生命館」として竣工した 7 階建ての建物。</p> <p>平成 6 年(1994)に低層部の外壁だけを残し高層化された。高層化される前、コーナーに高く掲げられた時計塔は大手町のランドマークとして親しまれていたが、引き続き当時の面影を残している。</p>				
<p>意匠・構造の特徴</p> <p>低層部に旧建物のファサードを保存し、時計台も日清生命館とほぼ同じ位置に置かれているが、執務室部分には横長のカーテンウォールがはめ込まれ、高層部との連続感を与えている。</p> <p>旧建物のファサードは、ルネサンスにゴシック風を加味。設計者・佐藤功一の、石張りにテラコッタの繊細なゴシック風装飾をちりばめた清潔感のある意匠がすばらしい。旧建物と佐藤に関する資料を 1 階の玄関ホールの一隅に常設展示している。</p>				
<p>周辺景観との関係</p> <p>大手町駅前交差点の角に建つオフィスビル。時計塔で親しまれた旧建物のファサードを保存したことで、景観の歴史的連続性を伝えている。</p>				